



# 会報

## WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上道隆

副会長/石割昭浩

幹事/中島慎也

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 第3129回 例会報告

2024.8.9

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)  
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広  
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F  
TEL 0155-25-7347

- 点 鐘 村上 道隆 会 長
- 開会宣言 秋田谷文雄 副SAA
- ロータリーソング (奉仕の理想)
- ゲスト紹介  
帯広大谷高等学校インターアクトクラブ  
 会長 安村 悠子 様  
 副会長 葛西怜汰郎 様  
 副会長 中野 璃央 様  
 池田 綾乃 様  
 伊東陽葉里 様  
 谷口 陽翔 様  
 顧問 金沢 潤吉 様
- ビジター紹介 石割 昭浩 副会長  
帯広南RC 小森 豊弘 様
- 会 食
- 会長挨拶 村上 道隆 会 長

皆さんこんにちは。  
 本日はゲストに帯広大谷高校インターアクトクラブの安村会長をはじめ6名の生徒さんと顧問の金沢先生がお越しです。先月に行われました、内地のインターアクトクラブの皆さんとの交流会の報告を本日のプログラムの中で頂けるということです。よろしくお願ひします。付き添った松岡会員、斎藤会員からも暑さには参ったけれど、それに負けないうらい有意義な交流会だったとラインで交流最中の写真付きの報告をいただいでいました。心配していましたが地区補助金の承認も得られ、有効活用されたことと思ひます。詳しくは後ほど宜しくお願ひします。

ここで管内の高校生の話題を紹介しします。  
 先日、稗貫会員の紹介で「十勝高校生団体can-pass」という団体の代表の方とお会ひしました。十勝管内の高校生で組織している団体で、十勝を盛り上げるため、高校生目線です勝の課題を足を使って洗い出し、その解決に向けて高校生が行動を起こすという「Tokachi EGGs」プログラムです。十勝の卵たちという意味だと思ひます。

このプログラムを開催して今年で4回目だそうで、今年「十勝を本気で愛す最高の4日間」をテーマに掲げプログラムを開催するにあたり、金銭面での支援ができないかと来られました。

ロータリーの奉仕活動とは、若干趣旨が異なることから当クラブとしての支援は辞退させていただきましたが、十勝を元気にしたいという高校生の熱い思いには賛同しましたので、個人的支援をさせていただきました。

今後の活動内容によっては、皆さんに紹介できればと思ひています。

われわれもインターアクトやローターアクト、今日紹介した高校生の若者に負けないうように、十勝を元気にできればと思ひますので、まずはこの暑い夏を元気に乗り越えましよう。

来週は休会ですが、24日今年度初の移動例会・家族野遊会の焼肉です。まだまだ余裕がありますので多数の参加お待ちしています。

以上会長挨拶とします。

■会務報告 中島 慎也 幹事

皆さんこんにちは。  
 会務報告をさせていただきます。帯広北RC C関連のみの報告とさせていただきます。

②帯広北RC家族野遊会開催のご案内8月24日土曜日午後0時おびひろ街中広場で開催します。尚、8月23日の繰下げ例会とします。

⑤帯広北RCガバナー公式訪問例会開催のご案内9月6日になります。11時45分に理事会にガバナーをお迎えして意見交換会を行いたいと思ひます。12時30分から公式訪問例会となりますので、みなさんご出席お願ひしたいと思ひます。例会終了後に写真撮影を行います。

⑥R I 第2500地区大会開催のご案内ということで、当クラブは全員登録となっておりますので、今日例会終了後にFAXでご案内申し上げます。最後に昨年地区大会の報告書が届いてますのでご覧になりたい方は私の方まで申し出て下さい。



## ■委員会報告

神田 京介 会員増強委員長



みなさんこんにちは。先日拙い卓話の方ご清聴いただきありがとうございました。その際に見込みと言うんでしょうか、会員のイメージされている方が沢山いらっしゃいました。非常に大事なことだと思っておりますので、これを基にして会員増強を図りたいと思っておりますので、ご協力の方をよろしくお願い致します。余談ですが、長男は帯広大谷高等学校出身でバスケット部でした。試験の前に田中先生には泊まり込みでお世話になりました。ありがとうございました。

## ■ニコニコボックスの発表

石割 昭浩 副会長

田中 正一 会員 石岡 幸雄 会員  
南出 雅樹 会員 中島 慎也 会員  
松原 光一 会員

## ■インターアクト地区大会報告

帯広大谷高等学校インターアクトクラブ

これから帯広大谷高校インターアクトクラブ地区大会の報告を始めます。まず初めに2年間開催されていなかった地区大会をここ帯広で開催することができて大変うれしく思います。ロータリアンの皆さまから多くの援助をいただき無事終えることができうれしく思います。それでは地区大会の様子を手短かに報告させていただきます。この地区大会には10校が参加し、我々一人ひとりの可能性をテーマにグループ討議などを行いました。私たち以外の参加校のみなさんは管外の高校であったため、これまで関わることはありませんでしたが、今回の地区大会を通じて交流することができ大変貴重な時間となりました。こちら左がよつばアリーナ、グランドホテルで行われた会場図です。グループ名を柳月と六花亭のお菓子の名前したのは、少しでも十勝のことを知ってもらいたかったからです。私は今回会長として、挨拶や点鐘をさせていただきました。初めての試みで大変緊張しましたが、成し遂げることができ今後の自信に繋がりました。こちらは当日の司会者の原稿です。流れを把握し、スムーズに進行できるよう何度も読み合わせを行いました。帯広北RCの皆さまには、帯広大谷高校に来ていただき、丁寧に質問に答えていただきありがとうございました。明るい雰囲気を作っていただいたおかげで、私たちも楽しく取り組むことができました。ありがとうございました。そして、いよいよ2023-2024国際ロータリー第2500地区大会が開会しました。こちらの写真は記念撮影をした時の写真です。各校の参加人数は1人から2人と少ない人数ではありましたが、多くの方と関わる良い機会となっております。初めの開会式では、2023-2024国際ロータリー第2500地区第6分区分ガバナー補佐田中様より挨拶、石岡会長より点鐘、挨拶をいただきスタートしました。次に

各校の活動発表の様子です。普段関わることのない、インターアクトクラブの活動を知り、大変勉強になりました。どの高校もそれぞれ特色があり、様々な分野への活動があることを知りました。また、それと同時に私たちの活動の中にも他校が知らない活動もありお互いのためにも良い機会であったと思います。この中で、私自身印象に残っている活動として、単身の高齢者のお宅に行き、除雪をするという活動でした。毎年雪の降る北海道ですが、困っている高齢者のためにやっている活動ですので、ここ帯広でも困っている人の役に立てる活動を考える良いきっかけになりました。グループで発表をする前にマジョリティゲームを通し他校との交流を深めました。NASAゲームをし15個のアイテムの中から、何を持って行くか優先的なアイテムを考えました。各グループに六花亭のお菓子雪やこんこ、柳月のマルセイバターサンド、大平原などを食べながらアイスブレイクをしました。15個のアイテムの中から無事に帰還するためのアイテムを考えました。お互いに意見を出しながら、優先順位を決めていくのは楽しかったです。各テーブル酸素や水を選んでいましたが、優先順位にばらつきがあり、柔軟な発想が必要だと感じました。懇親会に先駆けてご当地クイズを開催し、場が和み良かったと思います。ホストである大谷高校インターアクトクラブは、インディアンカレーを盛り付けてテーブルまで運ばせていただきました。お食事はオードブルにインディアンカレー、飲み物が振舞われ、色々な話しができて良かったです。帯広ロータリーアクトクラブの方も加わり、記念撮影をしました。2日目は、グループワークで役割を決め、前日の答えの発表と役割分担について意見を出し合いました。宇宙との繋がりは身近なところでもたくさんあり、改めて知ることができよい機会となりました。今回、他の地区の方々と交流を深めることができ良かったですし、先輩方やロータリアンの方からご支援いただきありがとうございました。



## ■新入会員卓話

中村 孝志 会員



みなさんこんにちは。こんなにハードルが上がるとは思いませんでした。この映像もそうなんですけども、その前にキラキラな高校生が一生懸命報告しているのを聞いてです





ね、おじさんは脇汗をすごくかいていました。改めまして、柴田会員のご紹介で帯広北RCに参加させていただきました日本生命の中村と申します。新入会員の慣例ということと、今甲子園で熱戦が繰り広げられているということで、僭越ではございますがお話しさせていただきます。今私がここに立っているのは、野球をやっていたからと言っても過言ではありません。経歴を改めてご紹介させていただきますと、神奈川県横浜商業高校、通称Y校と地元では呼ばれてますが、Y校を卒業しまして日本一厳しいと言われてます、古くは近鉄の大石大二郎さん、パンチ佐藤さん、ソフトバンクの熱男こと松田さんとかを輩出した亜細亜大学を出まして日本生命に就職しました。甲子園には三年生の最後の夏に出場することができましたけども、結局最後熊本工業に負けということで一回戦で敗退します。大学時代は、全国大会でも優勝しまして、今でいうサムライジャパンにも選出していただきまして、同期にはヤクルトで監督をしております高津、メジャーにも行った長谷川、阪神の前監督矢野とかがいます。社会人では、都市対抗で東京ドームでプレーしました。最後、キャプテンを務めさせていただきました。当時は元ジャイアンツの仁志、中日・阪神で活躍しました福留孝介と一緒にプレーをしました。どの世界も一緒だと思いますが、一番レベルが高くシビアな世界がプロの世界、その次が社会人、大学があって一番純粋なのが高校野球です。テレビで見ても、何度見ても熱くて青春だなと思いますし、みなさんも身近であり愛すべき世代をクローズアップしてお話ししたいと思うのですが、今日高校生が目の前におりますけども、諸先輩方に共感いただける話を持ってきますので、それを踏まえた上で聞いていただければと思います。今甲子園やってますけども、北北海道代表は白樺学園、明後日日曜日試合があり楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。大会5日目第3試合ということで大変羨ましく思っております。私の今の映像は、大会2日目第3試合ということで開会式の翌日に負けまして、すぐ新幹線に乗って横浜に帰りました。お金持ち学校と呼ばれるところは別にして、だいたい学校は滞在費が嵩むので、すぐ帰ることになり楽しむ暇が無かった。極端にいうと勝ち進むと、負けと願う学校関係者がいるとかいないとか、応援

団を含めると相当なお金がかかることが想像できますので、今ではOB、親父兄に感謝しております。試合が後になればなるほど、試合に負けても甲子園を満喫できます。そのこととは、相反するのですが、キャプテンであった私は組み合わせ抽選がありまして、選手宣誓を引きたくて、当時はルールで東、西交互でありまして、どうやっても宣誓できない西の地区が担当の年であり願ってもできませんでした。白樺学園のチーム力は存じあげませんが、北北海道72校の代表として頑張っただけでいいと思っております。一口に高校野球といいますが、2、30年前不適切にも程がある時代でありまして、昔話と聞いていただければ幸いです。今から話すことは時効が成立してますので、高校生のみなさんは昔こんなことがあったんだと聞いてくれば幸いです。先ず、4月に入部したらゴールデンウィークまでにしごきを受けます。部員が多過ぎてスリム化しなければならず、根性のない部員は退部に追いやられる。一年生の誰かが粗相をしたと全員集められて、生意気な目してるなと殴られたり蹴られたりということもありました。当番制で授業前に朝練をやるんですけども、家が遠い人は始発で行かなければならず、4時半とか電車はガラガラだけでも、絶対座ってはいけない。駅から学校までは走らなければならない、先輩一人ひとりに全力で挨拶しなければならない、練習中は水を飲んでではない、雨はOK、汗もOK。学食は使ってはダメ、買い食いもダメ、女と会ってはダメと不条理な高校生活でありましたが、なぜ耐えられたんだらうと今でも不思議なんです。やはり一つ言えるのは甲子園という存在が非常に大きく、そこに出たいという気持ちが強かったと思います。横浜商業は、私が中学三年生の時に春夏準優勝し、進路を考えた時に甲子園に出れると思い選びました。甲子園一回戦サヨナラ負けではありましたが、人生のピークであり、今まで生きてきてこんなにチヤホヤされることはなく、女性にもモテて早すぎるピークでした。

ただ、当時純粋に取り組んでいたことが、今の自分の支えになっていると思います。高校生たちには純粋に夢に向かって頑張っただけでいいと思っております。それでは白樺学園の勝利を祈念して卓話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

■次週のプログラム予定

「休会」

■閉会宣言 秋田谷文雄 副SAA

■点鐘 村上道隆 会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21  
 帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館  
 〈火曜日〉 芽室RC:めむるーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル

■出席報告/伊藤 隆志 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	メイクアップ	欠席	出席率
					62.05%